

集中ケア認定看護師

- 手術や疾病などにより過大侵襲(ダメージ)を受けた患者さんに発生する様々な合併症を最小限に抑えられるよう、呼吸・循環・栄養・代謝などの機能を整え、早期回復に向けた日常生活の援助を考え実践しています。
- 集中治療室に入室されている患者さんだけでなく、手術直後や重症な状態にある患者さんとそのご家族すべてが対象です。

【現在の活動】

- ・過大侵襲を受けた患者に対するベッドサイドケアの実践・指導
- ・RST(呼吸ケアチーム)やNST(栄養サポートチーム)による回診
- ・日常生活援助やケアについての相談に応じた知識・技術の援助
- ・病棟で難渋するケアに対する勉強会の実施
- ・早期離床・呼吸器離脱に向けた多職種連携によるリハビリテーションの実践
- ・集中ケア認定看護師教育課程講師
- ・院内・院外における講師
- ・ベーシックケア・オープンセミナー講師
- ・RRT(院内急変対応対策チーム)として病棟ラウンドの実施
※病棟ラウンドは特定行為研修修了者が実施

メンバー紹介

佐々木 真由美

退院後の姿を見据えてクリティカルでの早期離床を行います。

梅木 政子

患者を全人的に把握し、全身状態を安定させ、異常の早期発見と対応ができ、患者・家族が安全であることを目指します。

梅澤 久美

集中治療室の治療中にも「ホッとする」時間があるような看護を目指します。

亀井 美穂

患者さんにとっての非日常から日常を目指し、患者さんに寄り添う看護を目標にしています。

宮本 純子

患者さんと家族に笑顔の毎日が届けられるように命を守る看護を目指します。

小田 知子

患者さんの持つ「生きる力」を大切に看護します。

大久保 健一

過大侵襲下における患者さんの至適体温管理を目指します。

濱田 郁子

患者さんが一番良い状態でいられるようにお手伝いさせてもらっています。

メンバー紹介

伊東 美香

人工呼吸器を心地よく使えるようにサポートします。

大沢 隆

患者さんに適切なケアが行えるようスタッフの「考える力」を引き出し、スタッフと一緒に看護を提供します。

池田 優太

集中治療室においても患者さんが少しでも安全で安楽でいられるような看護を目指します。

石原 紗彩

患者さんの「回復する力」を最大限に発揮できるよう、特に代謝機能・栄養面のサポートを行います。

菅沼 洋平

患者さんの退院後の生活を見据えて、早期からリハビリテーションを行います。

菊池 涼子

病棟で起こりうる状態変化を適切にアセスメントし、早期発見・早期対応できるよう援助を行います。

萩原 寛幸

生命の危機的状況にある患者さんに適切なアセスメントを行い、病態の変化を予測し、重篤化回避の援助を行います。